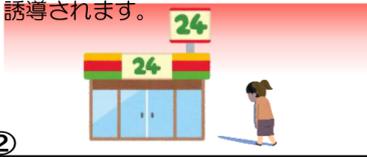




## ニセ電話詐欺の新たな手口

### マルチメディア端末を利用した架空請求詐欺に注意

<p><b>架空請求詐欺の実例!</b>          犯人は実在の企業を騙り  <b>「有料サイトの利用料金が未納だ」</b>  <b>「連絡がなければ法的措置に移行する」</b>          などとメールをして、担当者への連絡を要求します。</p> 	<p>メールに書かれた連絡先に連絡すると  <b>「今日中に支払わなければ裁判になる」</b>  <b>「コンビニで支払いができる」</b>          などと架空の請求をし、コンビニで支払うように言われ、近くのコンビニに誘導されます。</p> 	<p><b>防犯ポイント</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一、身に覚えのない請求は無視しましょう</li> <li>二、書かれている電話番号に連絡したり、相手に返信してはいけません</li> <li>三、すぐに家族や友人、警察に相談しましょう</li> </ol> 
<p>① ② ③ ④</p> <p>担当者に支払い方法を確認すると、店内の<b>マルチメディア端末</b>を操作して支払いの手続きをするように指示されます。</p>  <p>そのボタンを押して、次はあのボタン…</p>	<p>端末での手続きが終わると、振込用紙が出力されたので、用紙を持ってレジで架空の未納料金を支払い、お金を騙し取られました。</p>  <p>いらっしやいませー お支払いですかー?</p>	

Q マルチメディア端末とは?

A コンビニの店内に設置してあるチケット等の購入手続きや、電子マネーカードに現金をチャージすることができる機械です。(通称Famiポート、Loppi、マルチコピー機等)

### キャッシュカード等受取型のオレオレ詐欺の事例

<p>捜査二課の者ですが、あなたの口座が不正に利用されています!</p> <p>後で金融庁から連絡があります。</p> <p>え? 刑事さん…?</p> <p>犯人は県警の捜査二課等を名乗り、電話をします。</p> 	<p>ニセ刑事からの電話を切った後、すぐに別の電話がかかります。</p> 	<p><b>防犯ポイント</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一、警察官や金融庁職員が、電話で暗証番号等を聞くことはありません</li> <li>二、少しでもお金の話が出たら、電話を切って冷静になり、周囲に相談しましょう</li> <li>三、絶対に他人にキャッシュカードや通帳を渡してはいけません</li> </ol> 
<p>金融庁の者ですが、あなたの口座を守るために口座番号と暗証番号を教えてください!</p> <p>念のためキャッシュカードを預かります</p> <p>今度は金融庁職員等を名乗る犯人で、被害者から言葉巧みに口座番号等を聞き出します。</p> 	<p>① ② ③ ④</p> <p>被害者は、その後すぐに自宅を訪れたニセの担当者から、キャッシュカードを騙し取られてしまったのです。</p> <p>へっ っ カードを受け取りに参りましたー</p> 	